

神奈川県_横浜マリンタワー

持続可能な地域活性化・少子化対策に結びつく取組
 [恋人の聖地 第3回地域活性化大賞 応募様式]

プロジェクト名	横浜マリンタワーリニューアル事業
申請者(地方自治体名・団体・企業名など)	リストア・ロハティース株式会社
1. 地域・施設の特徴	<p>横浜マリンタワーは1961年、横浜開港100年を記念して建設されました。高さ106M、かつて日本一高い灯台でもあった施設は、正10角形の美しい姿もあり、永く横浜港のシンボルとして人々に親しまれてきました。施設は低層の1~4階と29・30階に相当する2層の展望フロアから構成されています。展望フロアからは、360度の大パノラマで、みなとみらい21地区、横浜ベイブリッジなど港の景色が一望出来ます。近隣には、山下公園、横浜中華街、元町商店街などの観光地のほか、再開発が予定される山下ふ頭地区があります。横浜市は、少子高齢化等に備え、山下ふ頭の再開発などを通じて観光・MICE(国際会議などのビジネス・ネットワーク)を中心とした交流人口の増加を図ろうとしています。</p>
2. 地域活性化に結びつく活動目標・目的などについて	<p>横浜マリンタワーを「新しい発見」「ワクワクする高揚感」「感性を磨かれる感覚」を体感出来る「観光交流施設」とし、観光・MICEや、周辺地域を含めた魅力的な賑わいの創出に貢献していきたいと考えています。</p>
3. 地域活性化に結びつく活動内容・実績などについて	<p>永く培われたものを大切にしつつ、新たな魅力を未来に繋げたい。そんな思いから「NATURE & FUTURE」をテーマに2022年9月、全面リニューアルし、3つの新たな取り組みを始めました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「Tower in the Forest Garden」外壁・広場を緑化し、周辺との一体感を形成、地域の快適性、回遊性を高めました。また、展望台での結婚式、広場でのライブ等でも賑わいを創出していきます。 2. 「Art & Technology」最新の映像、ライティング装置を導入、展望フロア30階でのデジタルアートの上映、タワーの表現豊かなライトアップを実現。2階にも絵画、彫刻などのアート展示スペースを設け、クリエイティブな体験の場を提供しています。 3. 「Welcom to YOKOHAMA」観光案内等を行う横浜シティガイドデスク、横浜ゆかりの書籍などを揃えた旅のライブラリを設置、観光・MICEに貢献します。
4. 取組みに関する広報活動・SNS配信などについて <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small>	
5. 活動の効果(地域の反響) <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small>	
6. 数字で表す実践前と実践後の成果・比較 <small>(※審査以外での掲出・公表しませんが)</small>	

7. 成果・注目ポイント(写真と説明文)	
	
<p>圧倒的ボリュームの生木・生花で壁・広場を緑化。周辺の山下公園などとの一体感、回遊性が高まり、賑わっています。</p>	<p>展望フロアで横浜港の景色をバックに結婚式が出来ます。式後は夫婦で作成した記念プレートフロアに飾ります。リニューアル記念として5組限定で無料挙式を募ったところ、短い期間にも関わらず500組以上のご応募を頂きました。</p>
	
<p>新たなライティング装置により様々な表現が出来るようになりました。緑の壁、展望フロアのメディアアートとも相まって、より味わいのある夜の姿になりました。ライトアップのオーダーもたくさん頂戴しております。</p>	<p>2層の展望フロアを活かして、30階で映像アートと夜景を重ね合わせて楽しめるようにしました。29階からは従来通りの港や工業地帯の夜景が楽しめます。アーティストや学生の方からは是非ここで作品を展示したいというお声もいただいております。</p>
	
<p>2階に横浜ゆかりの観光、建築、芸術といった書籍などを置くスペースを設けました。また、地域のボランティアの方々で運営する観光ガイドデスクも設置、観光客や子供たちに横浜の歴史や見どころなどを案内いただいております。</p>	<p>施設には地元食材にこだわったレストラン、ブライダルスペースが入ります。1階には、ワンちゃんたちも入れるテラス席があります。また、広場では若手ミュージシャンにライブの場を提供するなどしており、足を止める恋人たちが多くいます。</p>